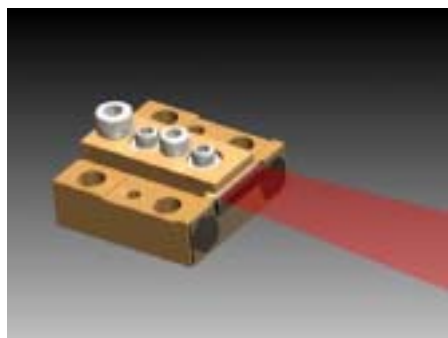


LuxxMaster™ 波長安定化 40W/20W 半導体レーザーアレイ (808nm)

出力半導体レーザーの発振波長安定化と狭帯域化の為に開発されたVBG (Volume Bragg Grating TM/特許取得済み) 技術を用いております。



優れた特性：

$\lambda_c = \pm 0.5\text{nm}$
波長幅 $< 0.5\text{nm}$ (FWHM)
温度ドリフト $= 0.01\text{nm/}$
90%以上の出力パワーが
ロックされています。

特徴：

簡便、小型
低コスト
レッドシフトが小さい
出力ビームはコリメー
トされています。

応用分野：

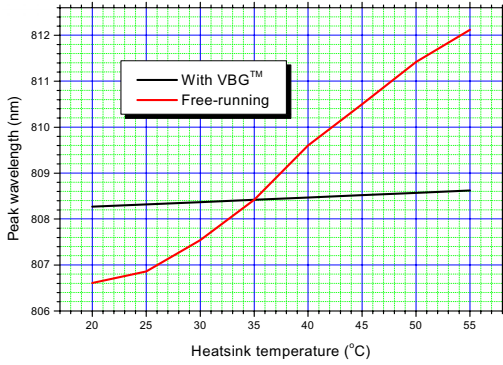
半導体レーザー
励起固体レーザー
センシング
分光
医用
ミリタリ

光特性、動作特性表

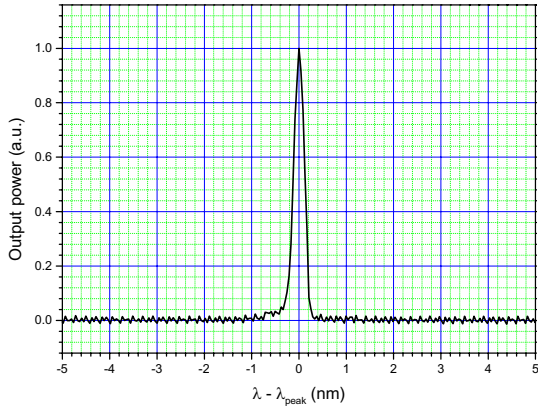
パラメータ	記号	動作条件	Min.	Typical	Max.	単位
出力パワー	P_o	25°C		20		W
中心波長	λ_c			808		nm
中心波長の誤差範囲				± 0.3	± 0.5	nm
動作電流	I_o	@ P_o		23		A
動作電圧	V_o	@ P_o		1.9		V
変換効率				40		%
発振閾値電流	I_{th}			5		A
シリーズ抵抗	R_s			5		m Ω
FWHM				< 0.5		nm
発振波長の温度依存性				0.01		nm/°C
スロープ効率	SE	25°C		1.1		W/A
発散角 (水平方向)	HFF	FWHM, P_o			10	degree
発散角 (垂直方向)	VFF	FWHM, P_o		< 1		degree
エミッタ幅	W_E			100		μm
エミッタ数				19		
エミッタ間隔				500		μm
動作温度範囲	T_o		10	25	40	°C
補井温度範囲	T_s		-40		+85	°C

波長安定化20Wレーザーアレイ (808nm) 特性は、上記表の出力パワーが20Wに変更され、その他の特性は同様です。

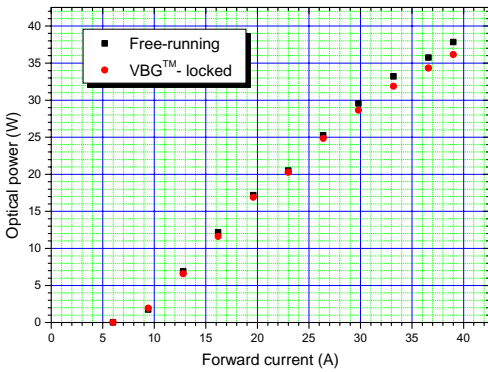




Wavelength versus Temperature



Typical Emission Spectrum



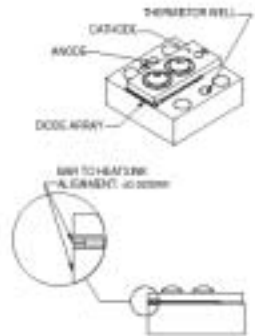
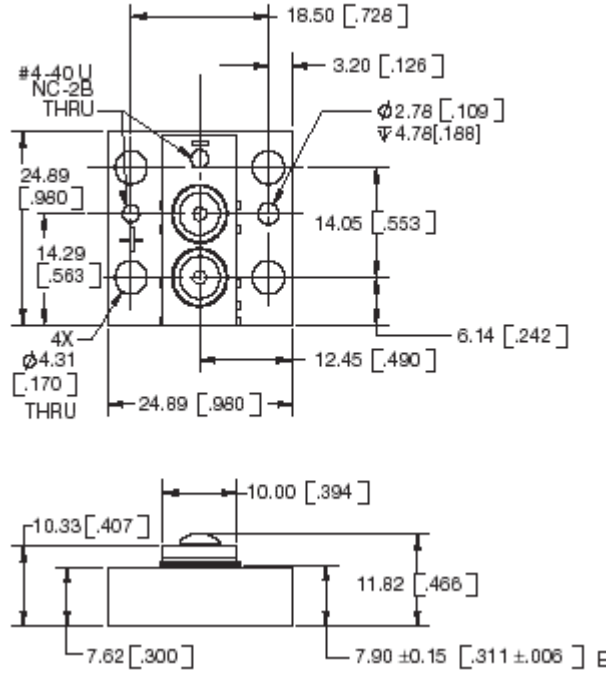
Power versus Forward Current



Specification Subject to Change

寸法 (単位は mm です。[] の数値はインチ表示です。)

Dimensions in mm, followed by [inches].



パーツナンバーの記載方法

LML-_____._____-XX

波長 パッケージ方式
B=バートタイプ

弊社にて記入します

例) LML-808.7B-XX

このLuxMaster™ レーザは中心波長が808.7nmのバートタイプのLDパッケージです。